



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月1日

上場取引所 東大

上場会社名 積水化成成品工業株式会社
コード番号 4228 URL <http://www.sekisuiplastics.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 恵造
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 藤原 敬彦

TEL 06-6365-3022

四半期報告書提出予定日 平成24年2月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	76,902	△0.0	1,940	△52.0	1,802	△50.9	666	△66.4
23年3月期第3四半期	76,914	0.9	4,043	6.9	3,672	4.2	1,980	△11.1

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 831百万円 (△61.4%) 23年3月期第3四半期 2,156百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	7.09	—
23年3月期第3四半期	21.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	102,149	48,232	46.3
23年3月期	99,263	48,165	47.6

(参考)自己資本 24年3月期第3四半期 47,307百万円 23年3月期 47,263百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	3.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,000	1.6	3,000	△38.5	2,800	△39.5	1,200	△48.0	12.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	95,976,218 株	23年3月期	95,976,218 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	1,979,706 株	23年3月期	1,977,259 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	93,998,001 株	23年3月期3Q	94,003,514 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては発表時現在のデータにより、経営者が現状で判断する一定の前提及び仮定に基づいております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。上記の予想の前提条件その他の関連する事項につきましては、2ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年12月31日）の日本経済は、東日本大震災の影響による景気低迷から持ち直しつつあるものの、世界経済の変調や円高の長期化など先行き不透明な状況が続きました。発泡プラスチック業界におきましては、分野によって震災復興需要があったものの、顧客の生産停止などによる需要の停滞に加え、期前半を中心に原材料価格の高騰が続き、厳しい収益環境となりました。

このような経営環境のなか、当社グループは3ヵ年中期経営計画「ENS2000」（平成22年度～平成24年度）において、工業分野を中心としたグローバル展開を基軸としての新たな成長を目指してスタートし、その2年目を迎えました。当第3四半期連結累計期間は、主として工業分野の主力製品において顧客の生産停止の影響等により売上が不振であったことに加え、原材料価格上昇に対する末端製品価格改定が遅れたことなどから、売上高は769億2百万円（前年同期比0.0%減）、営業利益は19億4千万円（前年同期比52.0%減）、経常利益は18億2百万円（前年同期比50.9%減）、四半期純利益は6億6千6百万円（前年同期比66.4%減）となりました。

<生活分野>

生活分野の売上高は523億7千万円（前年同期比0.1%減）、セグメント利益は18億5千2百万円（前年同期比21.0%減）となりました。

「エスレンビーズ」（発泡性ポリスチレンビーズ）は、仮設住宅向け断熱材の特需等があったものの、農水産資材関連で需要低調が続き売上高は前年同期を下回りました。食品容器・流通資材関連では、「エスレンシート」（発泡ポリスチレンシート）は、食品トレー・カップめん容器向けの需要好調により売上高は前年同期を上回りました。土木資材関連では、「EPS土木工法」などが公共工事の遅延により売上高は前年同期を下回りました。

<工業分野>

工業分野の売上高は245億3千1百万円（前年同期比0.2%増）、セグメント利益は12億8千8百万円（前年同期比46.7%減）となりました。

自動車部材・産業包装材関連では、「ピオセラン」（ポリスチレン・ポリオレフィン複合樹脂発泡体）が、主に第1四半期においてサプライチェーンの寸断による国内顧客の生産停止の影響を受け、売上高は前年同期を下回りました。「ライトロン」（無架橋発泡ポリエチレンシート）は、デジタル家電部材向け表面保護材に採用が拡大し、売上高は前年同期を上回りました。また、床暖房、浴槽断熱などの高機能発泡部材も売上高は前年同期を上回りました。電子部品材料関連では、「テクポリマー」（有機微粒子ポリマー）は、液晶テレビパネルなど光拡散用途での海外顧客向け需要回復が鈍く売上高は前年同期を下回りました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,021億4千9百万円（前連結会計年度末比28億8千5百万円増）となりました。資産の部では、流動資産が受取手形及び売掛金の増加などにより19億1千8百万円増加し、固定資産は土地の増加などにより9億6千6百万円増加しました。一方、負債の部では、支払手形及び買掛金の増加などにより流動負債が35億1千9百万円増加し、長期借入金の減少などにより固定負債が7億円減少しました。純資産は、482億3千2百万円となり、6千6百万円増加しました。自己資本比率は46.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,176	6,151
受取手形及び売掛金	29,436	31,487
商品及び製品	5,854	6,330
仕掛品	194	116
原材料及び貯蔵品	1,948	1,968
その他	1,663	2,115
貸倒引当金	△105	△84
流動資産合計	46,167	48,086
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,801	13,675
機械装置及び運搬具（純額）	8,250	8,472
土地	17,722	18,483
その他（純額）	2,270	2,459
有形固定資産合計	42,044	43,091
無形固定資産		
のれん	25	15
その他	499	496
無形固定資産合計	524	512
投資その他の資産		
その他	10,731	10,664
貸倒引当金	△204	△205
投資その他の資産合計	10,526	10,458
固定資産合計	53,095	54,062
資産合計	99,263	102,149

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,140	19,112
短期借入金	8,195	9,051
未払法人税等	919	178
賞与引当金	1,135	493
役員賞与引当金	50	35
災害損失引当金	135	—
製品補償引当金	132	98
その他	8,873	10,133
流動負債合計	35,582	39,102
固定負債		
長期借入金	8,980	8,500
退職給付引当金	1,779	1,926
その他	4,755	4,387
固定負債合計	15,514	14,813
負債合計	51,097	53,916
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,533	16,533
資本剰余金	17,261	17,261
利益剰余金	11,900	11,815
自己株式	△653	△653
株主資本合計	45,042	44,955
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,097	2,142
土地再評価差額金	942	1,204
為替換算調整勘定	△819	△995
その他の包括利益累計額合計	2,220	2,351
少数株主持分	902	924
純資産合計	48,165	48,232
負債純資産合計	99,263	102,149

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	76,914	76,902
売上原価	58,320	60,240
売上総利益	18,593	16,661
販売費及び一般管理費	14,549	14,720
営業利益	4,043	1,940
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	153	172
持分法による投資利益	13	—
生命保険配当金	100	—
その他	90	99
営業外収益合計	362	277
営業外費用		
支払利息	147	122
持分法による投資損失	—	6
為替差損	129	93
その他	456	194
営業外費用合計	734	416
経常利益	3,672	1,802
特別利益		
退職給付引当金戻入額	—	25
災害損失引当金戻入額	—	22
貸倒引当金戻入額	25	14
負ののれん発生益	1	—
特別利益合計	26	62
特別損失		
支払補償費	—	295
投資有価証券評価損	18	96
事業整理損	—	69
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	47	—
その他	7	25
特別損失合計	72	487
税金等調整前四半期純利益	3,626	1,376
法人税等	1,602	655
少数株主損益調整前四半期純利益	2,023	721
少数株主利益	43	55
四半期純利益	1,980	666

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,023	721
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	423	44
土地再評価差額金	—	262
為替換算調整勘定	△290	△197
その他の包括利益合計	132	110
四半期包括利益	2,156	831
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,112	779
少数株主に係る四半期包括利益	44	52

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	生活分野	工業分野	計		
売上高					
外部顧客への売上高	52,426	24,487	76,914	—	76,914
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,014	748	2,762	△2,762	—
計	54,441	25,235	79,676	△2,762	76,914
セグメント利益	2,345	2,416	4,761	△1,089	3,672

(注) 1. 調整額は、以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△1,089百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,091百万円、固定資産未実現利益2百万円が含まれています。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. 各セグメントに属する主要な製品の名称

- ・生活分野—— エスレンビーズ、エスレンシート、エスレンウッド、ESダンマット、EPS土木工法
- ・工業分野—— ピオセララン、ライトロン、ネオマイクロレン、セルペット、テクポリマー、テクノゲル

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	生活分野	工業分野	計		
売上高					
外部顧客への売上高	52,370	24,531	76,902	—	76,902
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,122	1,669	4,792	△4,792	—
計	55,493	26,200	81,694	△4,792	76,902
セグメント利益	1,852	1,288	3,141	△1,338	1,802

(注) 1. 調整額は以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△1,338百万円には、セグメント間取引消去△9百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,331百万円、固定資産未実現利益2百万円が含まれています。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. 各セグメントに属する主要な製品の名称

- ・生活分野—— エスレンビーズ、エスレンシート、エスレンウッド、ESダンマット、EPS土木工法
- ・工業分野—— ピオセララン、ライトロン、ネオマイクロレン、セルペット、テクポリマー、テクノゲル

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。